

2010.6.25

関係者各位

数学教育学会夏季研究会（関東エリア）
実行委員長 守屋誠司
副実行委員長 渡邊公夫

2010年度数学教育学会夏季研究会（関東エリア）プログラム

1. 日 時 7月4日（日） 10:00 ～ 17:00 （受付 9:30 ～ 14:30）

2. 場 所 早稲田大学教育学部14号館、7階717号室
参照：<http://www.waseda.jp/jp/campus/waseda.html>

3. 内 容

(1) 10:00 ～ 12:00 研究発表

- ①「図形領域における複数の下位体系を行き来する活動に関する研究」
ー具体的操作と初等幾何学を繋ぐ2つの教材開発を通してー
池田敏和（横浜国立大学），渡邊公夫（早稲田大学）
- ②「水平型日時計の教材化と中学校での授業実践」
丹 洋一（角川小中学校），守屋誠司（玉川大学）
- ③「水平型日時計の教材化と高等学校での授業実践」
宮本俊光（福山短期大学），守屋誠司（玉川大学）
- ④「大学初年度生の基礎数学力の現状とその改善の試み：初等教育教員養成学部の場合」
富永順一（玉川大学）
- ⑤「中高を連携する SSH 教材について」
牧下英世（筑波大学附属駒場高等学校）

(2) 12:00 ～ 13:00 昼食

(3) 13:00 ～ 14:00 研究発表

- ⑥「なぜ人は、簡単に改革を間違えるのか？」に答えて
三富照久（中央大学文学部兼任講師）
- ⑦「グラフによるチャイニーズリングの視覚的構造解析」
吉井貴寿（早稲田大学教育学研究科院生），渡邊公夫（早稲田大学）

(4) 14:00 ～ 14:10 休憩

(5) 14:10 ～ 17:00 講演会、及び、ディスカッション

テーマ「日本の教育を発展に向けるために」

① 講演Ⅰ 「幼児教育の立場から」

講演者 横地 清 （北京師範大学客座教授，日本幼年教育協議会会長，元数学教育学会会長，元山梨大学教授）

② 講演Ⅱ 「数学教育の立場から」

講演者 落合卓四郎 （日本体育大学教授，数学教育学会会長，日本体育大学前学長，東京大学名誉教授）

4. その他

- (1) 参加費 2000円 学生1000円（研究会会誌代，郵送料等）※学会員以外でも参加できます。
- (2) 発表原稿は当日 50 部をご用意ください。なお，研究会後に研究会会誌を作成しますので研究会会誌用の原稿原本を1部ご持参ください。原稿原本のフォーマットは学会誌フォーマットに準拠し，ページ数は偶数枚になるようにしてください。

5. 問い合わせ先

玉川大学 守屋誠司

Tel 042-739-8103 FAX 042-739-8847

E-mail smoriya@edu.tamagawa.ac.jp